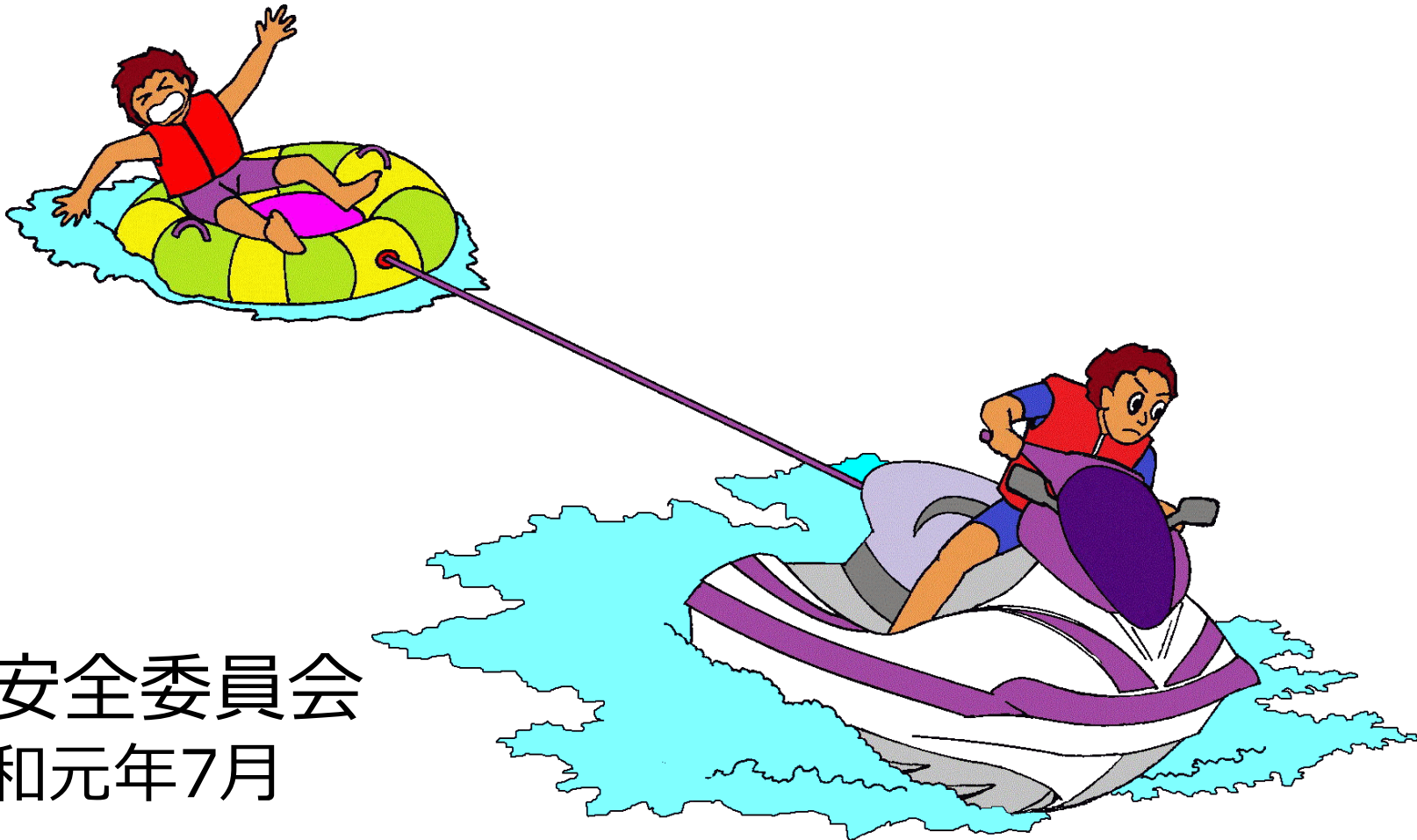


水上オートバイが浮体をえい航する 時の速度等について



運輸安全委員会
令和元年7月

水上オートバイによるバナナボート
やビスケツトなどの浮体をえい航中
の事故で、過去10年間に、浮体に
乗っていた方など100人以上が死傷。

多くの事故は、えい航中、他船や障
害物に近づきすぎたり、速力が速す
ぎたため発生。

浮体をえい航中の事故の防止対策

○えい航索の長さとう体の大きさを考慮し、**障害物から余裕のある距離を離して**航行。

○浮体の取扱説明書に記載された速度を守り、**旋回や波等を越えるときは、十分に減速。**

など

※運輸安全委員会ダイジェスト第32号(平成31年3月発行)

水上オートバイが浮体をえい航する時の水上オートバイと浮体の速度や振れ幅について、映像による解析を実施。

※この映像は事故調査官研修の際に、ドローンで撮影

動画① 浮体が大きく振れる

使用した水上オートバイ



動画① 浮体が大きく振れる

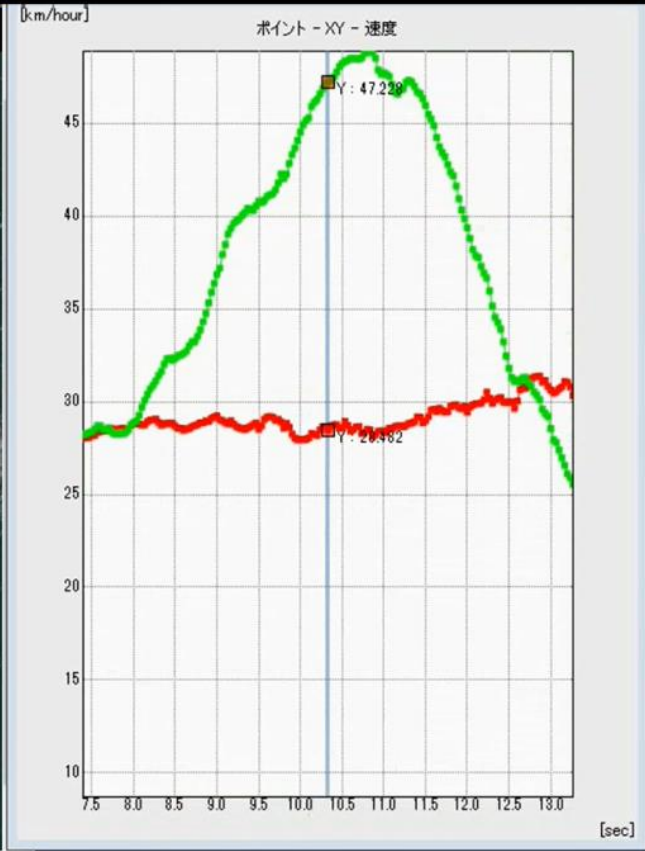
使用した浮体(1人乗り、ロープ約20m)



動画① 浮体が大きく振れる

379_0719

浮体の速度が水上オートバイの約1.7倍に



赤 : 水上オートバイ
 緑 : 浮体

↑ 速度

動画① 浮体が大きく振れる

**浮体の振れ幅は、約11.8m
(浮体の速度は、約25km/h)**

フレーム 398



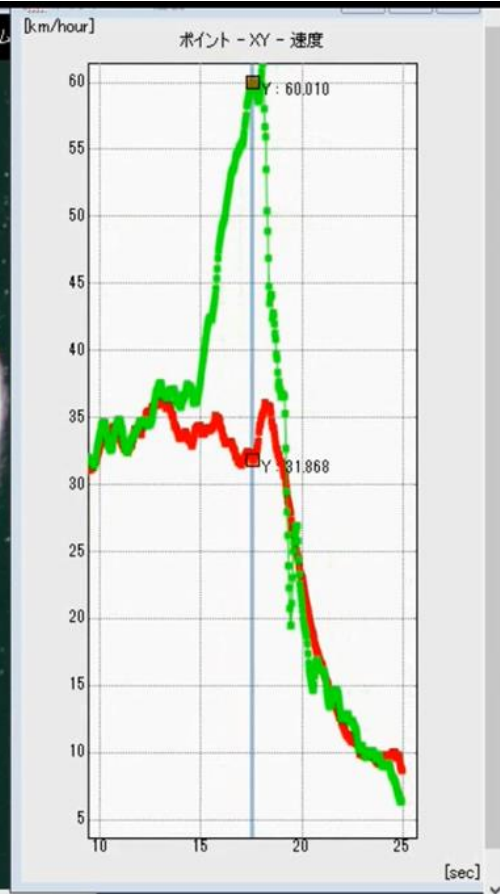
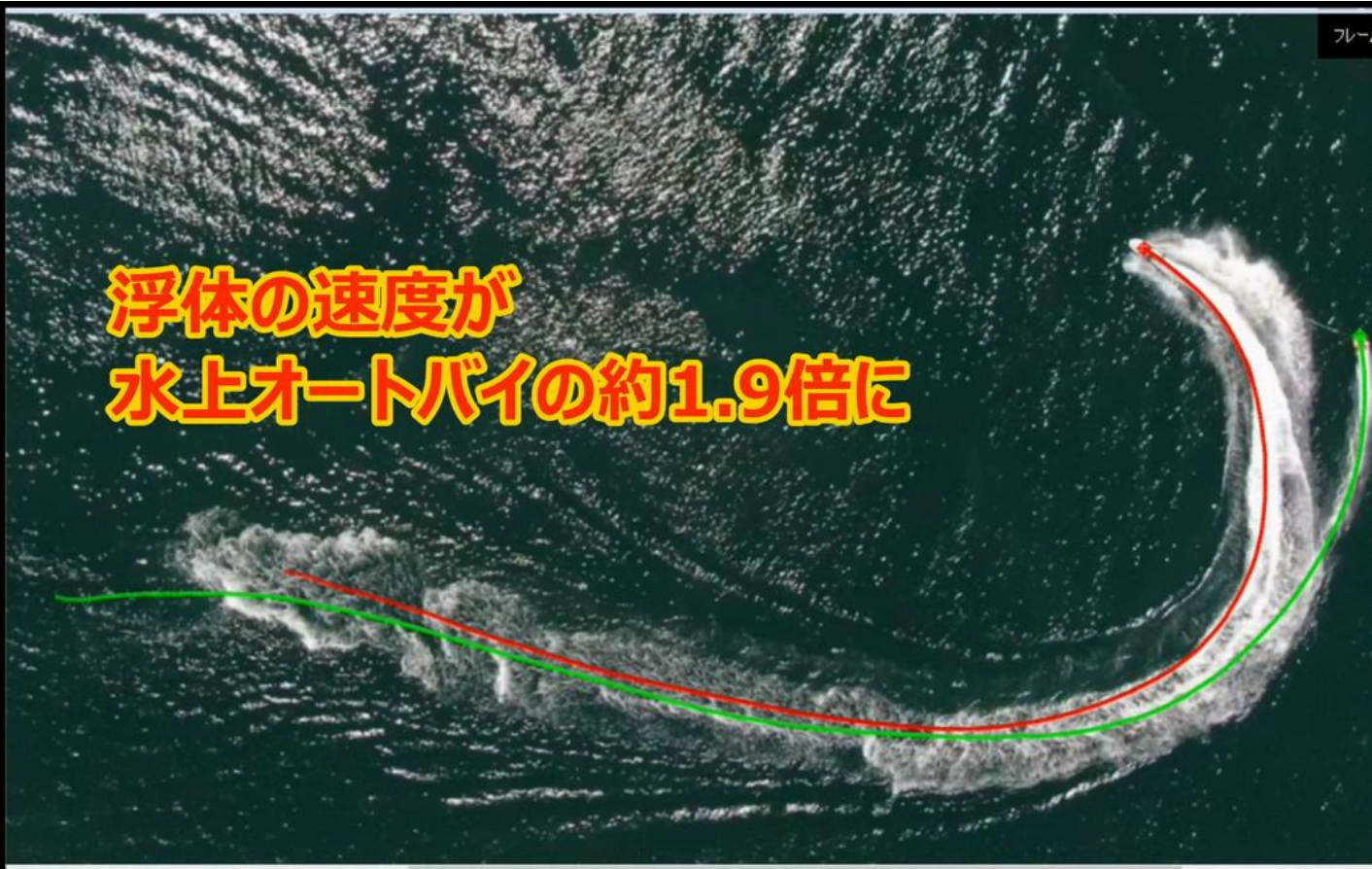
使用した水上オートバイ



動画② 浮体が横転し、落水

使用した浮体(1人乗り、ロープ約20m)



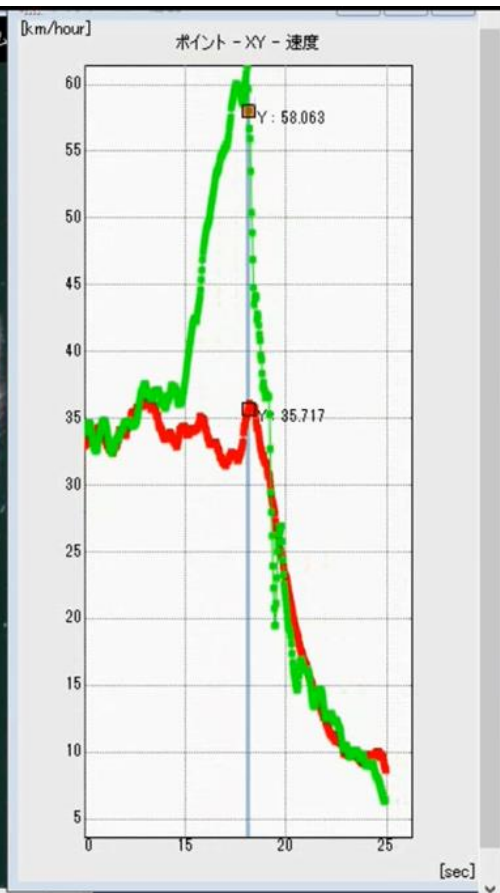
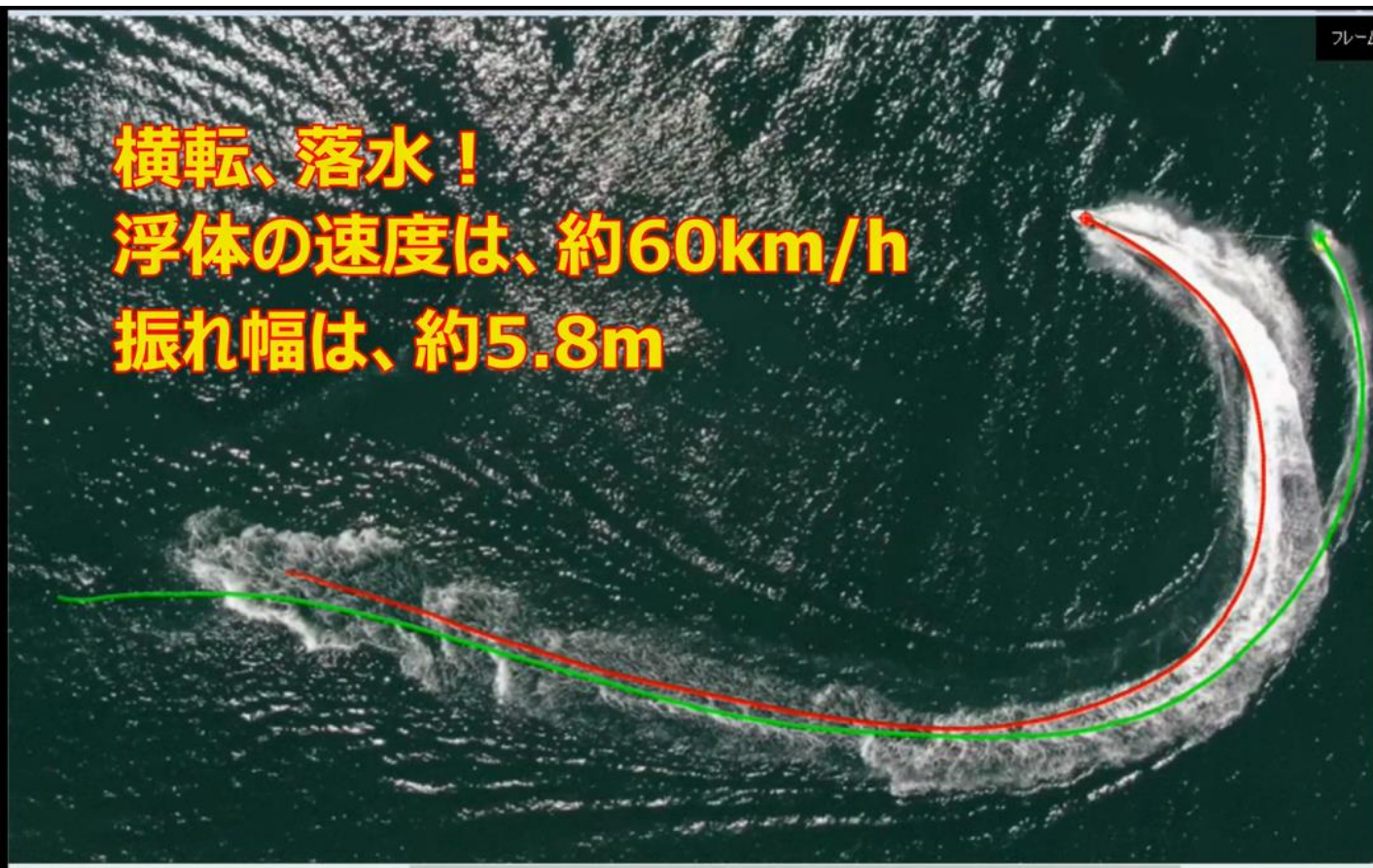


赤 : 水上オートバイ
緑 : 浮体

↑ 速度

動画② 浮体が横転し、落水

横転、落水！
浮体の速度は、約60km/h
振れ幅は、約5.8m



使用した水上オートバイ

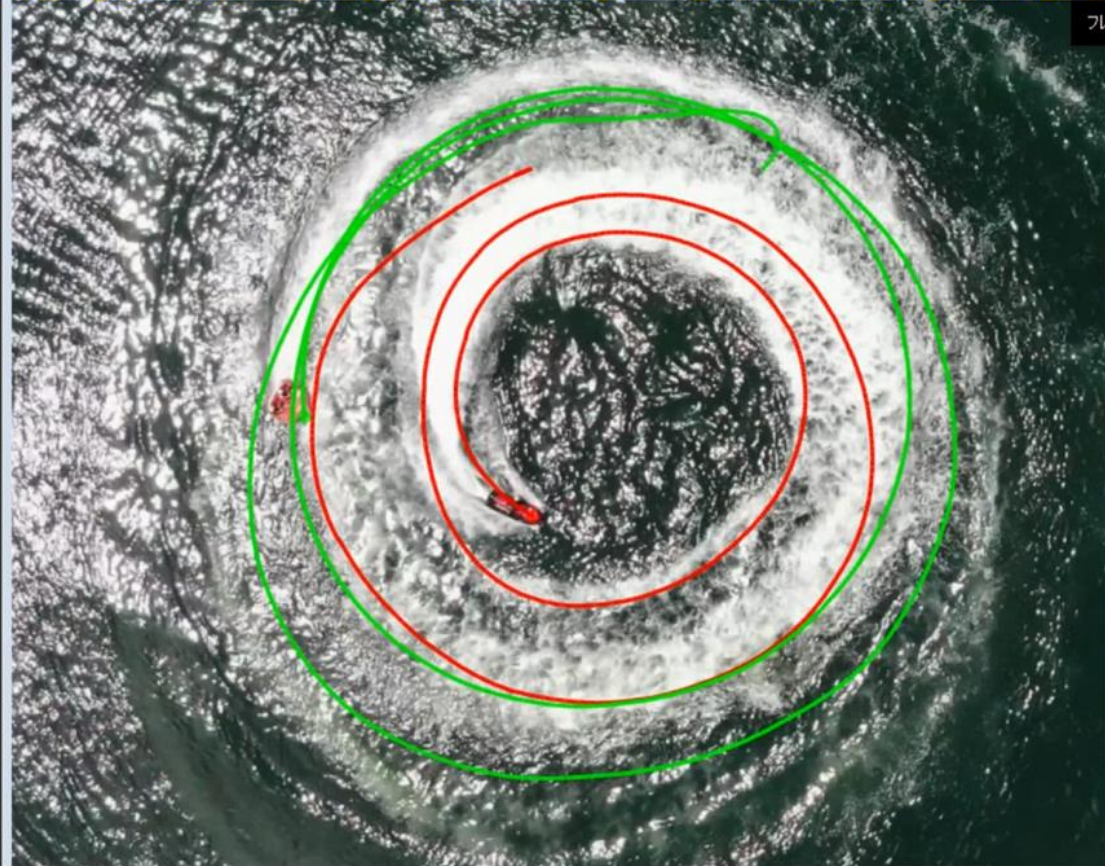


動画③ 小回りとなり、浮体との速度比が増加

使用した浮体(2人乗り、ロープ約10.9m)



浮体の速度が水上オートバイの約2倍に



赤 : 水上オートバイ
緑 : 浮体

↑ 速度

動画③ 小回りとなり、浮体との速度比が増加

90_0719

**小回りとなり、速度は低くなったが、
浮体の速度が水上オートバイの約3倍に**

